



二月七日、連合新潟は、新潟市・ガレソンホールで第五九回地方委員会を開催し、役員、地方委員などおよそ一〇〇人が出席しました。

齋藤会長は、冒頭のあいさつで春季生活闘争、組織課題、政治活動の次の三点について述べました。

①今年も「底上げ・底支え」「格差是正」をする春季生活闘争を継続する。賃金の展開に組織の総力を挙げ

②ここ数年、組織拡大に至っていない構成組織においては一層の奮闘を期待する。同時に「二〇二〇年」に向けた事業と見える。連合の政策・制度要求とともに、課題解決に向け取り組みを強化しなければならない。

また、新潟県労協協の主要構成団体である新潟県総合生協が、事業の大きな転換点にきている。共済事業の全労済への統合と、「新しいKurucO」の二〇一八年一月開始にむけた準備が進められている。労働協の仲間として、新しい組織・事業を力強く踏み出せるよう、総合生協事業への引き続きの協力をお願いする。

③衆議院選挙にむけて、現職議員の西村(二区)、鷺尾(二区)、黒岩(三区)、菊田(四区)、そして再挑戦の梅谷(六区)の連合推薦が決定している。

県政では、米山知事誕生後、政策実現に向けて、知事との関係構築を急いでできた。

審議事項では春季生活闘争、第四八回衆議院選挙の取り組み、年間主要活動日程が全会一致で承認されました。

地方委員会の終了後、新潟駅前春季生活闘争開始宣言の街宣行動を行い、構成組織・単組が一体となって取り組み、市民にアピールしました。

①連合新潟第10回四役会 行政委員会にて支持を決定し、政治センター幹事会(8/19)の時点において、泉田前知事ならびに森前長岡市長より推薦要請が来いました。

②ところが、泉田氏の不出馬表明(8/30)により事態が急展開、これを受け、民進党県連代表より独自候補擁立に強い意志表明がされました(8/31)。

③連合新潟は、民進党県連に対し「本気で取りに行くのなら、例えば、現職国会議員や多くの県民にその名が知られている人でなければ厳しい」、「候補擁立するならば、他の政党よりも先にその話を出していく必要がある」、「民進党本部と十分連携すること」、「泉田県知事の協力を得ることも重要」と伝えました。

④民進党県連は、候補擁立に動いたものの、結果独自候補擁立を断念(9/13)し、併せて森氏を推薦しないことを決めました。連合新潟は、このことを受け推薦要請のあった森氏について、連合新潟第11回四役会(9/14)を経て、持ち回り執

~ Q & A ~

Q. なぜ、森たみおさんを「支持」したのですか？
A. 長岡市長として3期目より「推薦」しており、長岡市の政策において中越地協と良好な関係を構築し、県政においても同様の期待を寄せたからです。

Q. 「支持」と「推薦」の違いは？
A. 「支持」は、機関紙などでの紹介、集会などの周知であり、「推薦」は、前項に加え、各種行動へ参加するなど可能な限りの支援活動を行います。

Q. 今回、なぜ民進党と歩調が合わなかったのですか？
A. 民進党は、候補擁立すると公言していたにもかかわらず、最終的に断念、その後「自主投票」としました。しかし、他党などから押され民進党新潟県第5区総支部長だった米山氏が、民進党を離党して出馬しました。民進党県連の「自主投票」を決めた後の曖昧な対応が原因と言えます。

Q. なぜ、民進党本部から連舫代表など多くの国会議員が米山氏の応援に来たのですか？
A. 民進党県連代表の候補擁立表明から、自主投票を決めたまでの経過が、民進党本部に正確に伝えられていなかったのでは…。結果として中央では、民進党の仲間が離党してまで立候補したのだから応援に行かなければ…となったようです。

Q. 次期解散選挙はどう対応するのですか？
A. 本部方針どおり、第48回衆議院選挙においても、連合は引き続き民進党との連携ならびに支援を強化していきます。

Q. 連合が共産党と連携しないのはなぜですか？
A. 連合は結成大会で確認した「連合の進路」において「…左右の全体主義を排し、民主主義を護り、自由・平等・公正で平和な社会の実現をめざす」とし、「連合の政治方針」においても「連合は、左右の全体主義を排し…」としています。この「左右の全体主義」とは、共産主義とファシズムをさします。加えて、共産党は民主集中制を採用していることから、民進党をはじめとする民主主義政党とは根本的に異なります。したがって、連合が共産党と選挙戦において連携することはあり得ないのです。

金格差がある中で、同じ率で上げれば格差が広がる。社会運動と事業連帯では、労働協の主要組織として、その中心的役割を担っている。生活困窮者自立支援の「パーソナルサポート事業」「フードバンク」「よりそいホットライン」は、社会保障制度の改悪や行き過ぎた規制緩和など、誤った国の政策によって必要となった事業といえる。連合の政策・制度要求とともに、課題解決に向け取り組みを強化しなければならない。

また、二年後の統一地方選では、県会議員選挙の不戦敗はしない。すべての選挙区に候補を擁立していくため、この一年で目標を立てることが必要だ。構成組織からの候補擁立の動き、あるいは地域において連合の政策実現に向けて協力してくれる人財の発掘をお願いする。

今回の新潟県知事選で連合新潟は、「森前長岡市長の支持」を決め、支援しました。また、民進党新潟県連は、「自主投票」を決め、歩調が合わないまま選挙戦に突入、組合員の皆さんにわかりづらいものとなりました。ついで、理解の深化のため、経過を記述します。

①連合新潟第10回四役会 行政委員会にて支持を決定し、政治センター幹事会(8/19)の時点において、泉田前知事ならびに森前長岡市長より推薦要請が来いました。

②ところが、泉田氏の不出馬表明(8/30)により事態が急展開、これを受け、民進党県連代表より独自候補擁立に強い意志表明がされました(8/31)。

③連合新潟は、民進党県連に対し「本気で取りに行くのなら、例えば、現職国会議員や多くの県民にその名が知られている人でなければ厳しい」、「候補擁立するならば、他の政党よりも先にその話を出していく必要がある」、「民進党本部と十分連携すること」、「泉田県知事の協力を得ることも重要」と伝えました。

④民進党県連は、候補擁立に動いたものの、結果独自候補擁立を断念(9/13)し、併せて森氏を推薦しないことを決めました。連合新潟は、このことを受け推薦要請のあった森氏について、連合新潟第11回四役会(9/14)を経て、持ち回り執

米山候補の応援に立つなど、その不可解な言動は看過することはできず、再度顛末を説明するよう求めました。選挙期間において説明はありませんでした。

⑧選挙後の10月20日、連合本部から説明を求められていたこともあり、民進党本部より野田幹事長が連合新潟に来局、選挙期間中に党本部から連舫代表をはじめ、多くの国会議員が新潟入りしたことなどの説明がありましたが、それらは、民進党県連が一切関与していないことであり、連合と民進党本部間で決着してもらったことでの対応しました。

⑨民進党県連は、常任幹事会(10/22)で、知事選の総括、代表の引責辞任および代表代行の就任を決め、連合新潟との懇談会(10/23)を開催し、泉田県知事との関係に

⑩これを受け、連合新潟第11回四役会(11/16)で、論議を踏まえ、連合新潟第1回執行委員会(11/29)において、連合新潟として「組合員に機関紙などを通じ、この顛末について理解が深まるよう周知すること」を、確認しました。

⑪「米山氏の応援に入った各級議員は、選挙区における地域協議会・構成組織に丁寧な説明を行う」ことを確認し、従前どおり民進党と連携していくことを確認しました。

連合新潟は、今回の経緯を重く受け止め、引き続き、社会に渦巻く不安や不満、働き暮らす生活者の多様なニーズを丁寧な説明から共感を

連合新潟

春季生活闘争にむけて決意を固める

第五九回地方委員会

第312号 2017. 2. 15

日本労働組合総連合会
新潟県連合会

〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
TEL 025(281)7555
FAX 025(281)7556
発行人 齋藤敏明
題字 宮崎風穂
定価 1部5円

購読料は会費に含む

2月の主な活動

- 4日 2017地域フォーラム (TPPの光と闇)
- 6日 第2回労働条件委員会
- 7日 第59回地方委員会
- 9日~11日 連合労働相談ホットライン
- 15日 第4回四役会議 第4回県議会議員懇談会
- 21日 第4回執行委員会
- 24日 労使懇談会

連合新潟 ホームページ

第88回 新潟県中央メーデー
とき 5月1日(月)
ところ 新潟市陸上競技場

二〇一七地域フォーラム開催

二月四日、新潟市秋葉区文化会館にて、連合新潟と新潟県・食と環境ネットワーク(以下「食ネット」)

の共同主催により、二〇一七地域フォーラム「TPPの光と闇」新潟に何をもちたらずか」が開催され、三

五〇人が集まりました。食ネットが

自由貿易が新潟における私たちの生活にどのような影響を与えるのかについて討

論しました。はじめにパネリストそれぞれの立場から、「TPP

はアメリカのTPP離脱の影響による世界の経済情勢

など先行きが不透明ではあります。連合としても今後の動向に注視し対応して

いきます。会場の参加者からも米をはじめとする食料問題を危

惧する意見などが聞かれ、終始、緊張感に包まれながらも、聞き応えのある内容となりました。



米山県知事

民進党 鷲尾衆議院議員

連合新潟 齋藤会長

自民党 高鳥衆議院議員

一斉相談ダイヤル 雇用や雇止め不安はありませんか?

二月九日から一日にかけて、連合は「クラシノコアゲ応援団RENGOキヤンペーン」として、特にパート・アルバイト・契約・派遣などで働く人たちに向けた全国一斉労働相談ダイヤルを設けました。連合新潟では、新聞やフェイスタックでの広告掲載のほか、各地協で周知街宣を実施し、情報誌や市報への広告やラジオCMをおこなうなど幅広く労働相談ホットラインがあることを呼びかけまし

た。キャンペーン期間中、連合新潟に寄せられた労働相談は二七件と、ふだんよりも多くの相談件数となりました。相談の内容は、「雇用継続に対する不安」「長時間労働や未払い賃金について」「雇用契約に関して」「社会保険に関して」などがありましたが、本人以外からの相談も多く寄せられました。

今年も春季生活闘争の大きな柱の一つは、非正規労働者を含めた労働者の処遇改善です。組織化されていない多くの非正規労働者の雇用や労働条件の解決に向けて運動を展開していく必要があります。特に、今年

は「無期転換ルール」の開始を目前に控えた年であり「雇止め」問題の増加が予想されます。組織化されていない多くの非正規労働者

は「無期転換ルール」の開始を目前に控えた年であり「雇止め」問題の増加が予想されます。組織化されていない多くの非正規労働者

は「無期転換ルール」の開始を目前に控えた年であり「雇止め」問題の増加が予想されます。組織化されていない多くの非正規労働者

は「無期転換ルール」の開始を目前に控えた年であり「雇止め」問題の増加が予想されます。組織化されていない多くの非正規労働者

は「無期転換ルール」の開始を目前に控えた年であり「雇止め」問題の増加が予想されます。組織化されていない多くの非正規労働者



相談ダイヤル担当者研修会

一月二八日、二月の全国一斉集中労働相談ダイヤルキャンペーンの開催に向け、相談ダイヤル担当者研修会をおこない、一七人が参加しました。

午前中は「労働相談のパターンと対応の仕方」と題し、連合新潟・林組織担当部長から労働相談Q&Aを用いて、電話対応の基本や相談の心得など、実際の相談でよくあるケースや最近の相談の傾向なども交えて講義

を行いました。午後からは3グループに分かれて相談事例をもとに、対応の仕方等を考えるグループワークをおこない、グループで検討した内容を発表してもらいました。

研修会の最後には、ワークル問題として、昨年五月に実施された、ワークルール検定に出席された問題に挑戦しました。

参加者からは、「労働相談Q&Aを参考に実務に専念できます。」「労働に関する法について学ばいい機会

になりました。」「グループワークでは、自分が相談を受けたら戸惑いそうな部分

を掘り下げて討議ができました。」「などの声がありました。

を掘り下げて討議ができました。」「などの声がありました。

参加者募集中!
平和行動 in 長崎
日程: 2017年8月8日(火) ~ 10日(木)
内容: 平和ナガサキ集会、平和祈念式典、ピースウォーク ほか
※平和行動 in 沖縄(6月23日~25日)は定員に達しました

春季生活闘争「新潟県中央総決起集会」
(連合新潟・新潟地協共催)
日時 2017年3月1日(水) 18:30~
(1) 総決起集会 18:30~19:15
(2) デモ行進 19:30~20:00
会場 新潟市音楽文化会館

にいがたユニオン 第23回定期総会
日時 2017年3月4日(土) 15:20~
会場 新潟市・万代シルバーホテル

12~1月度のホーム・ページ アンケート結果発表
質問: 12~1月のアンケートは「あなたの月の残業時間は何時間くらい?」でした。
結果を見ると「ほとんどない」と「60時間以上」が同数トップという状況でした。このあまりに両極端な結果を見て皆さんはどう感じますか? 管理職・一般職関係なく一緒に定時で帰って、「じゃあ、一杯行こうか!」って職場にしていきたいですね。連合は「長時間労働」是正について、2017春闘でも取組を進めていきますので、皆さん、共に頑張りましょう!!
2月のHPアンケートは「節分」に関する話題です。投票をお待ちしています!

ほとんどない	41%
20時間未満	0%
20~40時間	13%
40~60時間	5%
60時間以上	41%

各地協 総決起集会日程

地協・支部名	日時	会場
下(新発田・阿賀野)	3月22日(水)	新発田市カルチャーセンター
※胎内支部は別開催		
新潟/県中央	3月1日(水) 18:30	新潟市音楽文化会館
佐渡	3月16日(木) 18:30	佐渡市・アミューズメント佐渡
県央	3月8日(水) 18:30	三条市・リサーチコア(7階)
中越	3月3日(金) 18:00	長岡市・アトリウム長岡(2階)
※各支部(見附、南魚沼、北魚沼、小千谷、十日町)は別開催		
柏崎	3月7日(火) 18:30	柏崎市・柏崎エネルギーホール
上越	3月1日(水) 18:30	上越市・リージョンプラザ上越
※糸魚川支部は別開催		

※各支部の開催場所・日程は各地協へお問い合わせください。

新光町なう
この度、人生で初めてインフルエンザにかかりました。熱が39度まで上がり、体の節々が痛かったです。最初に保育園に通っている5歳の娘、その後2歳の娘がかりました。下の娘が最近急にババツになり、「抱っこして」とかわいく言われればやらざるを得ないですね。抱っこしている時に私の顔の数センチ前で満面の笑みを見せながらゴゴゴと...。幸いだったのは、我が家で妻だけがインフルエンザにかからなかったことです。家庭は救われました。(H)

ZENROSAINNEWS
暮らしを守る!!住まいの保障点検運動を!!
糸魚川大火を経験して改めて呼びかけたいこと
1. 「失火責任法」※1により、もらい火は火元からは保障してもらえません。自分のお住まいの保障は、自身でしっかり備えましょう。
2. 生活再建に必要な保障額を備えることが重要です。新火災共済は、生活再建重視で、火災にあっても、時価保障ではなく、再取得価額での保障です。
3. ご自宅が火元になって近隣住宅に与えた損害には、類焼損害保障特約を付帯して備えましょう。

糸魚川大火の被災状況 **全焼 30件** 半焼 2件・一部焼 5件※2
共済金支払額 **7億1,138万円** (2017年1月25日現在)※3

※1 失火した者(火元の人)に重大な過失がない限り損害賠償責任は生じません。※2 住まいの共済・借主共済契約数のうち
※3 上記金額は現在時点での集計額であり、今後修正されることがあります。

総合生協 新潟県総合生活協同組合
お問い合わせ 0120-766-031

全労済 全労済の住まいる共済
火災共済・自然災害共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆様の安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいた都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

笑顔プロジェクト
中学生を対象にしたオリジナルDVDを県下全中学校等へ無償配付しました

「考えてみよう SNSやスマホとの付き合い方」

- 中学校教職員からの現場の声や、インターネットの専門家のアドバイスのもと制作。
- 実例に沿った身近な内容で、生徒、学校関係者はもちろん、保護者の方も必見の内容。
- 「危険だから使わない」ではなく「安全な使い方」を考える内容。
- 新潟県ケ&ご当地アイドル[RYUTIST]出演によるオリジナルストーリー。

県内中学校で活用されています。
DVDを活用した授業が行われ、SNSやスマートフォンについてみんなで考える良い機会になっています。

新潟県知事から感謝状をいただきました。
中学生向けの啓発DVDを制作し、配付を行った取組が評価され、2016年7月26日に新潟県知事から感謝状をいただきました。

2017年は県内の全小学校への配付を予定しています。
DVDに関するお問い合わせはお近くの(ろうきん)またはフリーダイヤルへ
※県内の労働組合等にも配付しております。詳しくは所属の労働組合等へお問い合わせください。

新潟県労働金庫 ☎0120-191-880 (平日9:00~17:00)